
ロックマンX 1

ロックマンXオタク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロックマンX 1

【Nコード】

N1084P

【作者名】

ロックマンXオタク

【あらすじ】

原作「ロックマンX」を小説にしました

イレギュラーハンターX（前書き）

楽しんでくれたら幸いです

イレギュラーハンターX

レプリロイド……

それは人間と共に暮らせるロボット。

そして、私が造ったロボットは私が昔造ったロックマンに似てるかもしれない。

だが、そのロボットはきつと人間たちを助けてくれるだろう。

…… 10年後……

「うわあああああ！ピエロットが暴走し始めたぞー！」

ピ「さあ！楽しい鬼ごっここの始まりだ！」

？「そこまでだ！ピエロット！」

ピ「誰だ！」

X「俺の名はイレギュラーハンターX！お前を倒しに来た！」

ピ「寝言を言うなら寝てから言いな！」

ピエロットがXを蹴ろうすると、Xはしゃがみ、ピエロットをバスターで撃ち落とした。

ピ「ぐああ！」

X「そこまでだ、ピエロット！」

ピ「撃つのか？」

X「え？」

ピ「お前と同じロボットを撃つのか！」

X「クッ！」

次の瞬間、ピエロットは「チュドン！」と言う音と、ともに粉々になった

？「X……、引き金をためらうな……」

X「ゼロ……」

Z「X、直ちにハイウェイに向かえ！Σの野郎がイレギュラーになった……」

X「何だって！？Σ隊長が！？」

Z「ああ……」

X「分かった……。今からハイウェイに行ってくる……。……ハイウェイ……」

X「ここがハイウェイ！？ズタズタじゃないか……。くそおおおおおお！」

Xが走っていると空から何かデカイ物が降ってきた……。？「見つけたぜえええええ！エエツクスウウウウ！」

X「VAVA！ここで何をしている！」
ズドオオオオオン！

Xはライドアーマーに踏まれてしまった……。
X「クッ……」

続く……

イレギュラーハンターX（後書き）

下手ですいませんでした

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1084p/>

ロックマンX 1

2010年11月24日08時26分発行